

【販売名】

百聞之才錠

(ひゃくぶんのさいじょう)

押してあげる

第2類医薬品

薬効名:漢方薬

効能・効果

体力中等度以下で、めまい、ふらつきがあり、ときにほせや動悸があるものの次の諸症:立ちくらみ、めまい、頭痛、耳鳴り、動悸、息切れ、神経症、神経過敏

用法・用量

次の量を食前又は食間^{※1}に、コップ半分以上の水又は白湯で服用してください。

※1「食間」とは食後2～3時間を指します。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	6錠	3回
15歳未満7歳以上	4錠	
7歳未満5歳以上	3錠	
5歳未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守すること。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤18錠(3.6g)中
(カンゾウ1.0g、ケイヒ2.0g、ビャクジュツ1.5g、ブクリョウ3.0g)
苓桂朮甘湯エキス(1/2量)0.60g
添加物としてカルメロースカルシウム、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有する。

- ・本剤は淡灰褐色で、特異なおいを有し、味は初めやや苦く後わずかに甘い錠剤です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがあります。効果に変わりはありません。

この説明文書は服用前に必ずお読みください。
また、必要時に読めるよう保管しておいてください。

使用上の注意

相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)高齢者。
(4)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(5)次の症状のある人:むくみ
(6)次の診断を受けた人:高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパシー	手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 1か月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

https://www.pmda.go.jp ☎ 0120-149-931

だいにち堂

耳鳴り・めまいに 飲んで効く

第2類医薬品

百聞之才錠

ひゃくぶんのさいじょう

540錠 30日分

関さや岩にしみ入る 蝉の声も飛んでいく

※体内のバランスを整える漢方薬※

※体力中等度以下でめまい、ふらつきがある方

ひゃくぶんのさいじょう

第2類医薬品

540錠 30日分

開封後2週間以内

開封後

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり、品質が変わります)。
- ぬれた手で触れないでください。又、一度取り出して手に乗せた錠剤は元に戻さないでください(変質防止のため)。
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

発売元 株式会社だいにち堂

長野県安曇野市穂高柏原2843-28

製造販売元 劑盛堂薬品株式会社

和歌山市太田二丁目8番31号

本製品についてのお問い合わせは、下記にお願い申し上げます。

だいにち堂

問合せ先

電話 0120-315-531

月～金/9:00～12:00、13:00～18:00

製造番号

使用期限

